

- ・終了したばかりのバッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのバッティンググリーンの表面を擦ったり、球を転がすことでバッティンググリーン面をテストする。

10. 電磁誘導カート用軌道（プレー禁止区域、異常なコース状態）

電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道及び軌道間は全幅をもってプレー禁止の修理地とし、その上に球がある場合、競技者は規則16.1bを適用しなければならない。但し、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることができる。本項の違反の罰は一般の罰。

11. 移動

動力付き移動機器の使用することができる。

競技の条件

12. スコアカードの提出（規則3.3b） スコアリングエリア方式を採用する。

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは、スコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

13. タイの決定

タイの決定方法は該当する競技規定に定める。

14. 競技終了時点

鹿児島県ゴルフ協会ホームページに順位表が掲載された時点をもってその競技は終了したものとみなす。

15. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

注意事項

1. ローカルルールに追加変更のある場合は、掲示板、スタートホールのティーイングエリア付近に告示する。
2. 委員会は、競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 練習は指定練習場で行い、打撃練習場では備え付けの球を使用すること。スタート前の練習は1人1コインを限度とする。
4. プレー中、危険防止の為、帽子（バイザー可）を着用すること。
5. 会場クラブの服装規定を順守すること。服装規定に違反がある場合、競技委員会は競技者の参加資格を取り消すことができる。
6. コース内はスマートフォン及び携帯電話などの使用を禁止する。
7. 規則問題があった場合は、プレーヤーは自分のスコアカードを提出する前に委員会に規則問題を提起すること。

競技委員会